

公社造林あり方検討会傍聴要領案

平成 30 年 11 月 日

この要領は、「公社造林あり方検討会会議公開取扱方針」第 3 条第 2 項の規定に基づき、会議の傍聴について必要な事項を定めるものとする。

1 傍聴する場合の手続

- (1) 県民および報道機関で会議の傍聴を希望する者は、会議の開催予定時刻までに、会場受付で氏名および住所を記入して、傍聴を申し込み、会長の許可を受けるものとする。
- (2) 前号に規定する傍聴を希望する者が定員を超え、会場に余裕があると認められる場合は、会長の判断により傍聴を許可できるものとする。
- (3) 傍聴者の定員（報道機関を除く。）は、10名とする。
- (4) 傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とする。
- (5) 傍聴の許可を受けた者は、係員の指示に従って、会場へ入場し、所定の席に着席しなければならない。

2 傍聴することができない者

次の各号のいずれかに該当する者は、会議を傍聴することができない。

- (1) 銃器その他の人に危害を加えるおそれのある物品を携帯している者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、垂れ幕等を携帯している者
- (3) 鉢巻き、たすき、ゼッケン等を着用し、または携帯している者
- (4) ラジオ、拡声器、無線機、マイク、録音機等を携帯している者
- (5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器を携帯している者
- (6) 酒気を帯びていると認められる者
- (7) 全各号に掲げる者のほか、会議を妨害し、またはほかの人に迷惑を及ぼすおそれのある者

3 傍聴する際の遵守事項

会議の傍聴に際しては、次の事項を遵守すること。

- (1) 会議の開催中は、静かに傍聴すること。拍手その他の方法により賛成、反対等の意向を表明しないこと。
- (2) 飲食、（喫煙）等をしないこと。
- (3) 会長が認めた場合以外は、写真撮影、録画、録音等を行わないこと。
- (4) その他会場の秩序を乱したり、会議の支障となる行為をしないこと。
- (5) 非公開となる議題の前に指示があったときは、速やかに会場外へ退席すること。

4 会議の秩序の維持

- (1) 会長は、傍聴人が前条の規定に違反したときは、注意を促し、なお注意に従わないときは、退場を命ずることができる。
- (2) 傍聴人は、前号の規定により退場を命ぜられたときは、直ちに退場しなければならない。

5 その他

この要領に定めるもののほか、会議の傍聴に関し必要な事項は、会長が別に定める